

平成 30 年 11 月 22 日

関係各位

広島大学大学院医歯薬保健学研究科長
大段秀樹（公印省略）

疫学・疾病制御学助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

広島大学は、知を創造する世界トップ 100 の総合研究大学となることを目標に、卓越した研究拠点の形成・展開に力を入れて取り組んでおり、平成 25 年度には「研究大学強化促進事業」、平成 26 年度には文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」（トップ型）に採択されております。

このたび本研究科では、疫学・疾病制御学研究室の助教を公募することとなりました。当該研究室では、疾病的病態や目的に対応した方法論を用いて疫学研究や臨床疫学研究、統計解析を含む研究を行っています。国内外の肝炎・肝癌対策を構築するためのエビデンスとなる疫学研究・血清疫学研究を主軸に、big data 解析を含む様々な疾病対策への応用研究を理論疫学、血清疫学の両面から研究を進めています。このような研究を強化発展させることを目的として、研究を主体的に遂行できる疫学、疾病制御学、生物統計・臨床統計学分野の方を求めます。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院医歯薬保健学研究科 医学講座）

2. 職名・人員 助教 1 名

3. 採用予定年月日 平成 31 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い日

4. 任期又は有期
雇用契約期間

（テニュア・トラック期間） 5 年
広島大学のテニュア・トラック制に関する規則に基づき、テニュア・トラック期間が満了する 6 ヶ月前までにテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。

※ 研究開発力強化法第 15 条の 2 の適用を受けるため、労働契約法第 18 条第 1 項に規定する無期転換申込権発生までの期間は 10 年となります。

5. 専門分野

【研究キーワード】
疫学、疾病制御と対策、理論疫学（Bayes, Markov 等）、ウイルス肝炎（HBV, HCV, HAV, HEV）、ウイルスの遺伝子解析、がん検診の有効性評価、費用効果分析、血液事業と献血推進、bigdata 解析とデータヘルス、レセプト解析、国際共同血清疫学研究 のいずれかの専門分野

6. 担当科目 学部（教養教育科目及び専門教育科目）：社会医学（衛生学、衛生学講座と公衆

衛生学講座合同で行う実習), 社会医学と疾病対策, 医学研究実習, 医療行動学, 教養ゼミ, 臨床実践学, グローバルリーダー概論(仮) 等のうち担当する一部の講義

大学院(修士課程): 医歯科学特別研究(疫学・疾病制御学), 医歯科学演習(疫学・疾病制御学), 予防医学・健康指導特論I・II, 疫学基礎論, 疫学調査分析演習, 臨床研究方法論, 生物統計学・臨床統計学基礎論, 医学統計パッケージ演習, 公衆衛生学特別研究, 医療情報リテラシー(仮) 等のうち担当する一部の講義

大学院(博士課程): 疫学・疾病制御学特別演習, 疫学・疾病制御学特別実験, 臨床研究の基礎および実践, 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習, 医療情報リテラシー活用(仮) 等のうち担当する一部の講義

この他, MD-PhD コース, 教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目, 全学事業も担当することができます。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。
- (2) 大学院における研究指導・論文指導ができること。
- (3) 英語による授業・研究指導ができること。

8. 応募書類

- | | | |
|---------------------|-------|--|
| (1) 推薦書 | | 様式任意 |
| (2) 履歴書 | | Form 1 |
| (3) 業績目録 | | Form 2 |
| (4) 主要業績要旨 | | 様式任意
(主要業績3編の要旨について、それぞれ200~400字で記入) |
| (5) 研究の実績と今後の抱負 | | 様式任意
(これまでの研究の概要を約1,200字、今後の展開・抱負を約800字で記入) |
| (6) 教育の実績と今後の抱負 | | 様式任意
(これまでの教育の概要を約1,200字、今後の展開・抱負を約800字で記入) |
| (7) 論文別刷(主要業績3編の別刷) | | 各2部(コピー可) |

※応募書類の様式は、以下のURLからダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

9. 応募期限

平成31年1月31日(木)17:00必着【日本標準時】

10. 応募書類送付先

〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号

広島大学霞地区運営支援部総務グループ(人事担当)

※応募書類は、書留又は簡易書留で郵送し、封筒の表に「疫学・疾病制御学助教応募書類在中」と朱書きしてください。

※応募書類のうち、履歴書(Form 1), 業績目録(Form 2)は、電子媒体(CD-R, USBメモリ等)に保存のうえ、併せて提出してください。

※応募書類及び電子媒体は返却いたしませんので、ご了承ください。

11. 選考方法
- (1) 書類審査
 - (2) 書類審査通過者に対して、必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として英語による模擬授業を行っていただきます。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
 - (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
12. 勤務形態
- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、
1週間38時間45分働いたものとみなされます。
 - (2) 勤務日 原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）
 - (3) 休日 原則として土曜、日曜、祝日
13. 給与等
- (1) 採用となった方には、月給制が適用されます。
(広島大学職員給与規則適用)
【国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。
なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。】
 - (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
14. 評価
- 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募集者名
- 国立大学法人広島大学
16. その他の
- (1) 試用期間：あり（6ヶ月）
(広島大学職員就業規則)
 - (2) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
 - (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究所、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
17. 問い合わせ先
- 広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）
E-mail: kasumi-jinji[at]office.hiroshima-u.ac.jp
※[at]は@に置き換えてください。